

おひざにだっこでおはなししましょう ~読み聞かせ、どうしてる?~

【場面設定】対象者：2歳児の保護者，場所：〇〇保育所，時間：60分，

※図書館司書又は読書ボランティアの方と一緒に進める。

作成班

A

【ねらい】読み聞かせの悩みや工夫などの交流を通して、自分の読み聞かせを振り返るとともに、それぞれの実情に応じてこれからの読み聞かせに活かそうとする。

【準備物】主催者：名札、ワークシート、アンケート用紙、筆記用具、絵本

時間	アクティビティの展開例	留意点	備考
(5分)	ファシリテーター(学習支援者) 自己紹介、主旨、ルール説明	・名札を名刺とつける。	
(8分)	アイスブレイク(勢田真づり) 〇シヤケン列車で、1つの円に1人。 「おんにかたここ」のうたとうたいしから、右隣の方へこの所をたのたの肩をよせよ。 (ゆい)→早く 〇1~5番まで番号とふつ、6のグループ作る。	・初対面の人同士の場合、自由に意見を出力し、ためおウーミングアップとする。 ・短時間で、皆人は仲良くお話しに盛り上げる。 ・自分の番号のグループ席におおまかには移動してゆく	
(5分)	〇タイトル、おひざを讀む。 〇エピソードを讀む。	〇3つの約束(発言の平等、人の発言を肯定、秋葉裕子) 下にし、言いたくはないは、話してゆく(2人)	
(10分)	〇考えおしり、(エピソードについて) 設問、「上段のみ」を記入し、話し合う。	〇エピソードに沿って、設問を「上段のみ」記入し、意見交流の時間をしっかりと取る。	
(15分)	〇考えおしり、話し合のおしり。 「今日のテーマ」とグループで話し合えて求める。 〇求めたテーマについて、意見を話し合える話し合う。	〇「今日のテーマ」と話し合った後、予まてついで、思ひかた等を、特におおまかに、おしりから、おしりまで、同じ意見、持った意見を話し合ったおしりから、予まてついで、思ひを共有してゆく。	
(15分)	〇話し合ったことを、各グループにおおまかに発表する。 〇図書館司書の方へ、グループにおおまかに発表する。 向かい側「読書おしり Q and A」を、おしりから、おしりまでのおしりをする。	〇各グループのテーマにおおまかに話し合った事を、発表したおしりから、意見を共有する。 〇「読書おしり Q and A」で、日頃、困った事や、読書おしりのおおまかに、司書の方へ、話し合えて頂くことにおおまかに、明日の「読書おしり」を、おしりから、おしりまで。	
(2分)	〇終了、おしり、おしり記入。	〇参加者全員おしり。	

<メモ>